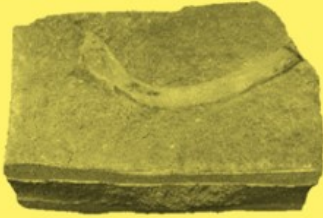


企画展

石と水 水の都の 来待石

開催中です。



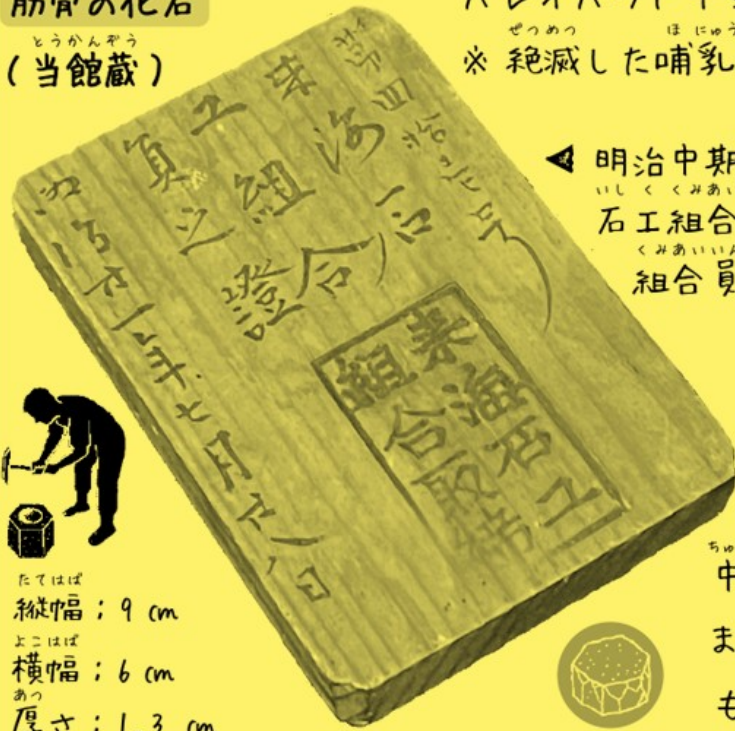
パレオパラドキシアの
肋骨の化石
(当館蔵)



▲ パレオパラドキシア
※ 絶滅した哺乳動物



今回は、展示資料の
一部を紹介します。
如泥石模型
(縮尺:1/3)
実物の如泥石は、
高さ約60cm、直径
約60cmの円柱。



▲ 明治中期の
石工組合の
組合員証

(来待石灯ろう協同組合蔵)
松江藩のお抱え大工・小林如泥が
考案したという、宍道湖の波止石
(消波ブロック)です。



たてはば
縦幅: 9 cm
よこはば
横幅: 6 cm
あつ
厚さ: 1.3 cm

来海石工組合員之証 (当館蔵)
木製、明治21(1888)年

中世(平安時代後期~)から、明治中期
まで、「来待」の地名は「来海」、「来待石」
も「来海石」と表記されていました。

※ 来海の頁を展示

伊志見	佐々布	石完道	来海白	大谷林	白玉造
-----	-----	-----	-----	-----	-----

※ 玉造の上の「白」は「面白村」の白



郡村附 明治期の寺子屋で使用されていたと考えられる、郡名・村名を記載した
手習いの冊子。来待が「来海」、宍道が「完道」と表記されています。



モニュメント・ミュージアム

来待ストーン

MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE



※ 冬季企画展は、
3月11日(月)まで

〒699-0404
島根県松江市宍道町東来待 1574-1
休館日: 毎週火曜日(祝日の場合要平日)

☎ 0852-66-9050

